

第19回 上原良司をしのぶ集い

町創造館で開催される

6月10日(月)に創造館で第19回目となる「上原良司をしのぶ集い」が参加者で創造館いっぱいになって行われた。「ツートントントンツー。。。。突撃直前のモース信号を受けた時はつらかった。」この日登壇した上原良司の突撃機も整備したという三田村鳳治住職・良司と同じ歳の102歳は、そう語った。(写真)



終戦の玉音放送を聞いた時の気持ちを聞かれ、自分は生き残ってしまったと自分を責めたという。そしてあの時代にあの所感を書き、自由主義を標榜した良司さんはスゴイ。戦争は絶対にやっちゃダメだ。若い人は、明治からの

健康情報

暑い夏を乗り切るには

今年も猛暑が予想されると報じられています。この時期は湿度が高い為、油断すると熱中症になりやすいと思われまます。なんとなくだるい・めまい・頭痛がするなど、変だなど感じたら、水を飲みタオルを濡らし首や顔に当て横になりましょう。扇風機に当たると効果があります。念のため経口補水液(OS-1など)を常備しておくことをおすすめします。

近現代史をしつかり勉強するようと、熱く訴えた。若さの秘訣は?と聞かれ「社会に目を向ける」を上げ、今の社会おかしいと思いませんか?と厳しい口調で問いかけた。また、平和のために働く政治家出でよと今の政治へのい

ら立ちもみせた。

特別出演した高瀬中吹奏楽部の子どもたちは愉快なトクで会場を沸かせた。さらに「津軽海峡冬景色」の演奏が飛び出し、高齢の参加者は笑顔で口ずさんでいた。若い人の豊かな感性を大事にする社会、自由の国日本をこの手で作ること。未来を託された私たちへの宿題だ。(豊町 曾根原鈴美)

屋外で気分が悪くなったときは119救急車を呼ぶしかありません。水・タオル・うちわ(扇子)があれば急場はしのげますから持ち歩きしましょう。高齢の方で暑い日でも汗をかかない体質の方は、熱が身体にたまりやすいので特に注意が必要です。薄着になり涼しい所で過ごしましょう。1日20分程、手だけでも陽に当てビタミンDを皮膚から取り込み免疫を付きましょう。(3丁目 薄井百子)

4年度 特定検診受診率

池田町全国上位 大臣表彰

6月4日の「市民タイムス」に「令和4年度特定検診受診率71.0%」「池田町全国上位大臣表彰」の記事が掲載されました。

特定検診は国民健康保険加入者(約1500~2000人)が対象で、2年度は69%(全国平均53.4%)、3年度は69.1%(全国平均56.5%)、4年度は71.0%(全国平均58.1%)に達し、全国の町・村の中で上位10団体に入つたとして、厚生労働大臣表彰を受けました。

私は今は後期高齢者医療保険加入ですが、国保時代から今に至るまで保健センターで適切な指導、援助を受けてきました。検診結果を保健センターに届けると、経年保存されている以

文芸欄 今月は川柳です

裏金を暴いた赤旗頑張つて 体重計買い替えるけどすぐ故障 都知事選運動ガンバレ相手はのらりゆらり 守

久子

徳子

守



訪問介護の基本報酬が引き下げ・・・ 経営出来ない施設が増加する

「訪問介護事業所がなくなれば住み慣れた家で暮らし続けられない」「親を施設に入れざるを得ない」。3年に1度の介護報酬の改定で、訪問介護の基本報酬が4月から引き下げられたことに不安と抗議の声が広がっています。

引き下げで、地域で訪問介護を支える小規模・零細事業所が経営難に陥って撤退し在宅介護の基盤が壊滅的になる恐れがあります。すでに23年の訪問介護事業所の倒産は67件と過去最多を更新、ほとんどが小規模・零細事業所です。

訪問介護はとくに人手不足が深刻で利用者の求めに答えられていません。長年の給付費抑制策で

議会一般質問を傍聴

矢口稔新町長初の議会が開催され、6月11、12日に一般質問が行われ傍聴しました。質問議員は9名で、今後の池田町の課題について多くの質問が出されました。

服部議員

1. 自衛隊への名簿提供 2. 子ども誰でも通園制度 3. 未満児保育料の軽減 4. 子どもの医療費の完全無料化を

薄井議員

1. 災害関連死の審査ができる取り組みを 2. 町農業の振興策を問う 3. 社口原の今後の農業のすすめ方

町の回答は両議員の通信をご覧ください。(中島 牛越邦夫)

コラム 有明

「十年一昔」振り返れば遠い昔のようだ。そんな意味で使った言葉だがIT関連技術の発展など我々の生活も日々著しく変化している中で忘れていたこの言葉が浮かんできた▼赤旗新聞がスクープした裏金問題に端を発した政治資金規正法の改正案が成立した。この法案の参院採決に手を貸したのが日本維新の会だ。賛成する条件として法案に含まれる政治活動費の領収書の公開を10年後にするというのであった。これはタイムカプセルと同じ、10年間は野放しでその間議員を続けられる保証もなしという代物▼自公は同じ穴のムジナ、その中にもう一匹加わつたと揶揄されると衆院では一転穴から這い出した▼そもそも事の本质はパーティー券という形で集められた企業献金が裏金として処理されてきたことにある。政治をゆがめてきた政治献金にメスを入れない、抜け穴ばかりのザル法である規制法など何の意味もないことは多くのメディアも国民も指摘しているとおりである。こんなムジナは一刻も早く退治する必要がある。

部内資料

発行責任者 太田 勅 (62-5727)
議員連絡先 薄井 孝彦 (62-5093)
編集責任者 服部 久子 (62-4357)
山本 久子 (61-1066)

272号

2024年6月号

日本共産党
池田ファンクラブ・ニュース
あした天気にな〜れ



介護報酬は介護保険から介護施設・事業者に支払われます。

